



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月30日

上場会社名 日本精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6471 URL <https://www.nsk.com/jp/>
 代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)市井 明俊
 問合せ先責任者 (役職名)執行役常務財務本部長 (氏名)鈴木 啓太 (TEL) 03-3779-7111
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	213,458	65.6	9,177	—	9,478	—	5,395	—	4,833	—	19,146	—
2021年3月期第1四半期	128,870	△42.2	△12,903	—	△12,527	—	△9,910	—	△9,699	—	△2,838	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	9.43	9.40
2021年3月期第1四半期	△18.94	△18.94

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,172,294	587,661	569,165	48.6
2021年3月期	1,167,498	573,428	554,375	47.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	425,000	34.5	18,000	—	18,000	—	13,000	—	25.36
通期	860,000	15.0	53,000	732.7	52,500	791.5	38,000	—	74.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	551,268,104株	2021年3月期	551,268,104株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	38,713,303株	2021年3月期	38,717,721株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	512,553,816株	2021年3月期1Q	512,164,857株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
要約四半期連結損益計算書	5
要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	12
2022年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「次の成長に向けた事業基盤の強化」を目標に、2019年度から2021年度までの3ヵ年を第6次中期経営計画として位置づけ、様々な取り組みを推進しています。安全・品質・コンプライアンス・環境を当社グループのコアバリューとした上で、「オペレーショナル・エクセレンス(競争力の不断の追求)」と「イノベーションへのチャレンジ(あたらしい価値の創造)」の2つの方針を掲げ、成長への新たな仕掛け、経営資源の強化、環境・社会への貢献の3つの経営課題に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間の世界経済を概観すると、新型コロナウイルスの感染状況は国・地域でばらつきがみられましたが、段階的に経済活動の正常化が進んだことで、景気は持ち直しの動きが継続しました。

日本は海外経済の回復を背景に輸出が増加するなど持ち直しつつあるものの、個人消費の一部には依然として弱い動きがみられます。米国では大規模な経済対策や行動規制の緩和に伴う個人消費の回復などにより、景気は着実に持ち直しています。欧州はワクチン接種の進展により感染拡大にブレーキがかかり、経済再開による個人消費の高まりと設備投資の増加を受けて回復に転じました。中国では固定資産投資が堅調に推移したことに加えて、米国向けを中心に輸出の拡大基調が持続するなど緩やかに回復しています。

このような経済環境下、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,134億58百万円と前年同期に比べて65.6%の増収となりました。営業利益は91億77百万円(前年同期は129億3百万円の損失)、税引前四半期利益は94億78百万円(前年同期は125億27百万円の損失)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は48億33百万円(前年同期は96億99百万円の損失)となりました。

当社グループのセグメントごとの業績は次のとおりです。

(1) 産業機械事業

産業機械事業は、半導体需要の拡大に加えて収益環境の改善を受けた製造業を中心にグローバルで設備投資に回復の動きがみられ、対前年同期比で増収となりました。

地域別では、日本は工作機械、半導体及び電機・電装向けを中心に需要が増加しました。米州及び欧州では電機・電装やアフターマーケット向けの販売が増加し増収となりました。中国は工作機械やアフターマーケット向けの需要が堅調に推移し増収となりました。

この結果、産業機械事業の売上高は821億93百万円(前年同期比+40.6%)、営業利益は65億31百万円(前年同期は6億79百万円の損失)となりました。

(2) 自動車事業

自動車事業は、車載用半導体等一部部材の供給不足などにより自動車市場が伸び悩んだものの、前年同期に新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受けて自動車生産台数が大幅に落ち込んだ反動により、対前年同期比で増収となりました。

地域別では、日本は需要が低迷した前年同期からの回復により増収となりました。米州及び欧州では前年同期にコロナ禍によるロックダウンなどで落ち込んだ自動車販売が回復に転じたことで増収となりました。中国は、昨年春以降に自動車市場がいち早く回復しており微増となりました。その他アジアではアセアン、インドを中心に増収となりました。

この結果、自動車事業の売上高は1,217億32百万円(前年同期比+84.5%)、営業利益は16億75百万円(前年同期は119億39百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債)

当第1四半期連結会計期間は、業況が回復していることに伴い、前連結会計年度に新型コロナウイルス感染拡大をはじめとする不測の事態による流動性リスクに備えて調達した借入金の一部を返済しました。その結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて150億32百万円減少し、その他の金融負債(流動)は132億6百万円減少しました。一方で、需要増加に備えて生産量を増やしたことにより、棚卸資産は135億27百万円増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ47億96百万円増加した1兆1,722億94百万円となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ94億37百万円減少した5,846億32百万円となりました。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は、剰余金の配当による減少があるものの、親会社の所有者に帰属する四半期利益、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末に比べて142億33百万円増加した5,876億61百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,616億6百万円となり、前連結会計年度末に比べて150億32百万円減少しました。また、前年同期末に比べて242億84百万円減少しました。

業況の回復に伴い借入金の一部返済を行ったこと等により、現金及び現金同等物の残高が減少しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税引前四半期利益94億78百万円から減価償却費及び償却費、運転資本等の加減算を行った結果、前年同期に比べて35億40百万円増加し、129億49百万円の収入となりました。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて28億20百万円減少し、59億84百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出60億78百万円です。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、227億57百万円の支出となりました(前年同期は473億13百万円の収入)。主な内訳は、配当金の支払額50億5百万円、短期借入金の純減額156億47百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月11日に公表しました2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)について、変更ありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	176,638	161,606
売上債権及びその他の債権	185,228	184,443
棚卸資産	150,046	163,574
その他の金融資産	1,569	1,617
未収法人所得税	4,670	4,528
その他の流動資産	15,850	19,544
流動資産合計	534,004	535,314
非流動資産		
有形固定資産	378,677	371,471
無形資産	39,435	39,501
持分法で会計処理されている投資	29,773	27,138
その他の金融資産	79,203	78,830
繰延税金資産	10,962	11,296
退職給付に係る資産	88,809	101,943
その他の非流動資産	6,632	6,798
非流動資産合計	633,493	636,980
資産合計	1,167,498	1,172,294
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	111,609	109,313
その他の金融負債	130,205	116,998
引当金	318	278
未払法人所得税	3,203	5,635
その他の流動負債	54,888	59,411
流動負債合計	300,224	291,637
非流動負債		
金融負債	223,211	218,837
引当金	2,919	3,002
繰延税金負債	42,225	45,301
退職給付に係る負債	17,349	17,657
その他の非流動負債	8,139	8,196
非流動負債合計	293,845	292,994
負債合計	594,070	584,632
資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	80,338	80,628
利益剰余金	397,837	398,687
自己株式	△37,303	△37,299
その他の資本の構成要素	46,325	59,973
親会社の所有者に帰属する持分合計	554,375	569,165
非支配持分	19,052	18,496
資本合計	573,428	587,661
負債及び資本合計	1,167,498	1,172,294

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)
売上高	128,870	213,458
売上原価	111,950	169,643
売上総利益	16,920	43,814
販売費及び一般管理費	29,451	35,598
持分法による投資利益(△は損失)	△8	1,104
その他の営業費用	363	143
営業利益(△は損失)	△12,903	9,177
金融収益	1,007	813
金融費用	631	511
税引前四半期利益(△は損失)	△12,527	9,478
法人所得税費用	△2,616	4,083
四半期利益(△は損失)	△9,910	5,395
(四半期利益の帰属)		
親会社の所有者	△9,699	4,833
非支配持分	△210	561
(親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益)		
基本的1株当たり四半期利益(△は損失)(円)	△18.94	9.43
希薄化後1株当たり四半期利益(△は損失)(円)	△18.94	9.40

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)
四半期利益(△は損失)	△9,910	5,395
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	2,095	9,452
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	4,261	149
持分法適用会社に対する持分相当額	21	△3
純損益に振替えられることのない項目合計	6,378	9,597
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	481	4,116
持分法適用会社に対する持分相当額	210	38
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	692	4,154
その他の包括利益合計	7,071	13,751
四半期包括利益合計	△2,838	19,146
(四半期包括利益の帰属)		
親会社の所有者	△2,807	18,627
非支配持分	△31	519

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,456	405,842	△37,662
四半期利益(△は損失)	—	—	△9,699	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	△9,699	—
自己株式の取得	—	—	—	△1
自己株式の処分	—	1	—	12
株式報酬取引	—	218	—	—
剰余金の配当	—	—	△5,126	—
その他	—	—	361	—
所有者との取引額等合計	—	220	△4,764	10
四半期末残高	67,176	80,676	391,378	△37,651

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素				合計	合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計				
期首残高	△34,462	17,166	6,988	△10,308	505,505	21,013	526,518	
四半期利益(△は損失)	—	—	—	—	△9,699	△210	△9,910	
その他の包括利益	521	4,275	2,095	6,892	6,892	178	7,071	
四半期包括利益合計	521	4,275	2,095	6,892	△2,807	△31	△2,838	
自己株式の取得	—	—	—	—	△1	—	△1	
自己株式の処分	—	—	—	—	13	—	13	
株式報酬取引	—	—	—	—	218	—	218	
剰余金の配当	—	—	—	—	△5,126	△142	△5,269	
その他	—	△344	—	△344	16	—	16	
所有者との取引額等合計	—	△344	—	△344	△4,878	△142	△5,021	
四半期末残高	△33,941	21,097	9,084	△3,760	497,819	20,838	518,658	

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,338	397,837	△37,303
四半期利益	—	—	4,833	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	4,833	—
自己株式の取得	—	—	—	△2
自己株式の処分	—	0	—	5
株式報酬取引	—	289	—	—
剰余金の配当	—	—	△5,130	—
その他	—	—	1,146	—
所有者との取引額等合計	—	289	△3,983	3
四半期末残高	67,176	80,628	398,687	△37,299

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素				合計	合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計				
期首残高	△10,757	34,797	22,286	46,325	554,375	19,052	573,428	
四半期利益	—	—	—	—	4,833	561	5,395	
その他の包括利益	4,192	153	9,447	13,793	13,793	△41	13,751	
四半期包括利益合計	4,192	153	9,447	13,793	18,627	519	19,146	
自己株式の取得	—	—	—	—	△2	—	△2	
自己株式の処分	—	—	—	—	5	—	5	
株式報酬取引	—	—	—	—	289	—	289	
剰余金の配当	—	—	—	—	△5,130	△1,076	△6,206	
その他	—	△146	—	△146	1,000	—	1,000	
所有者との取引額等合計	—	△146	—	△146	△3,837	△1,076	△4,913	
四半期末残高	△6,564	34,803	31,734	59,973	569,165	18,496	587,661	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△は損失)	△12,527	9,478
減価償却費及び償却費	13,376	13,902
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	144	144
受取利息及び受取配当金	△842	△740
支払利息	719	633
持分法による投資損益(△は益)	8	△1,104
売上債権の増減額(△は増加)	23,912	994
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,110	△12,429
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,549	1,698
その他	9,509	△629
小計	10,642	11,948
利息及び配当金の受取額	907	4,260
利息の支払額	△580	△981
法人所得税の支払額	△1,559	△2,277
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,409	12,949
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,565	△6,078
有形固定資産の売却による収入	74	1,185
その他の金融資産の取得による支出	△5	△5
その他の金融資産の売却による収入	509	240
その他	181	△1,326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,805	△5,984
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	44,041	△15,647
長期借入れによる収入	9,727	—
長期借入金の返済による支出	△131	△56
リース負債の返済による支出	△1,213	△1,217
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△4,980	△5,005
非支配持分への配当金の支払額	△142	△837
その他	13	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	47,313	△22,757
現金及び現金同等物に係る換算差額	673	759
現金及び現金同等物の増減額	48,591	△15,032
現金及び現金同等物の期首残高	137,298	176,638
現金及び現金同等物の四半期末残高	185,890	161,606

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは顧客産業別の事業本部制を敷き、各事業本部は包括的な戦略を立案し事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしています。

当社グループは、IoTや5Gの進展、自動車や産業機械の電動化ニーズへの対応強化を目的とし、2020年10月1日より一部事業の担当領域を「自動車事業」から「産業機械事業」に変更しました。なお、このセグメント変更に伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、組み替えて表示しています。

(2) セグメントごとの売上高及び業績

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	58,454	65,964	124,418	4,451	128,870	—	128,870
セグメント間の売上高	—	—	—	4,380	4,380	△4,380	—
計	58,454	65,964	124,418	8,831	133,250	△4,380	128,870
セグメント利益(営業利益) (△は損失)	△679	△11,939	△12,618	4	△12,614	△288	△12,903
金融収益・費用合計							376
税引前四半期利益(△は損失)							△12,527

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△288百万円には、セグメント間取引消去75百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用△363百万円が含まれています。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	82,193	121,732	203,925	9,532	213,458	—	213,458
セグメント間の売上高	—	—	—	5,635	5,635	△5,635	—
計	82,193	121,732	203,925	15,168	219,094	△5,635	213,458
セグメント利益(営業利益)	6,531	1,675	8,207	1,042	9,250	△73	9,177
金融収益・費用合計							301
税引前四半期利益							9,478

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業、状態監視システム事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△73百万円には、セグメント間取引消去70百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用△143百万円が含まれています。

3. 補足情報 Supplementary information

2022年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

Supplementary material of consolidated results for the three months ended June 30, 2021

(%表示は、通期は対前期比、四半期は対前年同四半期比)
(% indicates previous year's comparison)

1. 決算概要 / Summary of financial results

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020					2022年3月期 / FY2021	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
売上高 Sales	128,870	187,022	214,445	217,221	747,559	213,458	165.6%
営業利益 Operating income	△ 12,903	2,266	5,659	11,342	6,364	9,177	—
税引前四半期利益 Income before income taxes	△ 12,527	1,855	5,775	10,784	5,889	9,478	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益 Net income attributable to owners of the parent	△ 9,699	△ 2,587	4,339	8,303	355	4,833	—
基本的1株当たり四半期利益(円) Basic earnings per share (yen)	△ 18.94	△ 5.05	8.47	16.20	0.69	9.43	—
連結子会社数(社) Consolidated subsidiaries	89	89	89	92		90	—
日本 Japan	18	18	18	18		18	—
海外 Non-Japan	71	71	71	74		72	—
期末従業員数(人) Number of employees	30,620	30,309	30,276	30,378		30,520	—
日本 Japan	11,987	11,906	11,850	11,774		11,957	—
海外 Non-Japan	18,633	18,403	18,426	18,604		18,563	—

[予想 / Forecast]

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
売上高 Sales	425,000	134.5%	435,000	100.8%	860,000	115.0%
営業利益 Operating income	18,000	—	35,000	205.9%	53,000	832.7%
税引前利益 Income before income taxes	18,000	—	34,500	208.3%	52,500	891.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	13,000	—	25,000	197.7%	38,000	—

2. 売上高 / Sales

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020					2022年3月期 / FY2021	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
報告セグメント Business segment data							
産業機械事業 Industrial machinery business	58,454	65,513	72,261	78,997	275,226	82,193	140.6%
自動車事業 Automotive business	65,964	116,876	135,807	131,073	449,722	121,732	184.5%
その他 Others	8,831	9,233	12,024	12,828	42,918	15,168	171.7%
調整額 Adjustments	△ 4,380	△ 4,601	△ 5,647	△ 5,678	△ 20,307	△ 5,635	—
合計 Total	128,870	187,022	214,445	217,221	747,559	213,458	165.6%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	153,000	123.4%	159,000	105.1%	312,000	113.4%
自動車事業 Automotive business	257,000	140.6%	263,000	98.5%	520,000	115.6%
その他 Others	26,500	146.7%	26,500	106.6%	53,000	123.5%
調整額 Adjustments	△ 11,500	—	△ 13,500	—	△ 25,000	—
合計 Total	425,000	134.5%	435,000	100.8%	860,000	115.0%

3. 営業利益 / Operating income

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020					2022年3月期 / FY2021	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
報告セグメント Business segment data							
産業機械事業 Industrial machinery business	△ 679	961	2,220	5,194	7,697	6,531	—
自動車事業 Automotive business	△ 11,939	△ 1,230	3,921	5,230	△ 4,018	1,675	—
その他 Others	4	△ 254	520	708	979	1,042	—
調整額 Adjustments	△ 288	2,789	△ 1,003	209	1,705	△ 73	—
合計 Total	△ 12,903	2,266	5,659	11,342	6,364	9,177	—

※売上高、営業利益は、2021年3月期中に一部事業の担当領域を「自動車事業」から「産業機械事業」に変更したことに伴い、2021年3月期1Qに遡って組み替えて表示しています。
Part of automotive business operations were transferred to the industrial machinery business in the year ended March 31, 2021.
Accordingly, sales and operating income have been reclassified from the first quarter of the year to match current segments.

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	12,000	—	15,000	202.3%	27,000	350.8%
自動車事業 Automotive business	5,000	—	9,000	98.3%	14,000	—
その他 Others	1,500	—	1,500	122.0%	3,000	306.2%
調整額 Adjustments	△ 500	—	9,500	—	9,000	—
合計 Total	18,000	—	35,000	205.9%	53,000	832.7%

4. 設備投資額、減価償却費 / Capital expenditures, Depreciation and amortisation

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020					2022年3月期 / FY2021	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
設備投資額 Capital expenditures	6,383	7,483	7,524	15,911	37,303	5,177	81.1%
減価償却費 Depreciation and amortisation	13,376	13,563	13,558	14,028	54,527	13,902	103.9%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
設備投資額 Capital expenditures					51,000	136.7%
減価償却費 Depreciation and amortisation					55,000	100.9%

5. 研究開発費、技術関連費用 / R&D expenses

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020					2022年3月期 / FY2021	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)	4,015	4,410	4,160	4,235	16,820	4,400	109.6%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)	6,976	7,161	7,034	7,378	28,550	7,398	106.0%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)					17,000	101.1%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)					30,000	105.1%

6. 為替換算レート / Currency exchange rate

	2021年3月期 / FY2020					2022年3月期 / FY2021	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	Full year FCT
期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)							
USD	107.62	106.22	104.49	105.91	106.06	109.49	106.00
EUR	118.47	124.11	124.53	127.69	123.70	131.95	124.00
CNY	15.17	15.35	15.80	16.36	15.67	16.96	15.70

	2021年3月期 / FY2020					2022年3月期 / FY2021	
	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q	End of FY	End of 1Q	Full year FCT
期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)							
USD	107.74	105.81	103.52	110.72	110.72	110.61	106.00
EUR	121.05	124.16	126.99	129.76	129.76	131.63	124.00
CNY	15.23	15.54	15.89	16.86	16.86	17.12	15.70